

センターだより

第119号

荒砥

発行日：令和7年2月17日

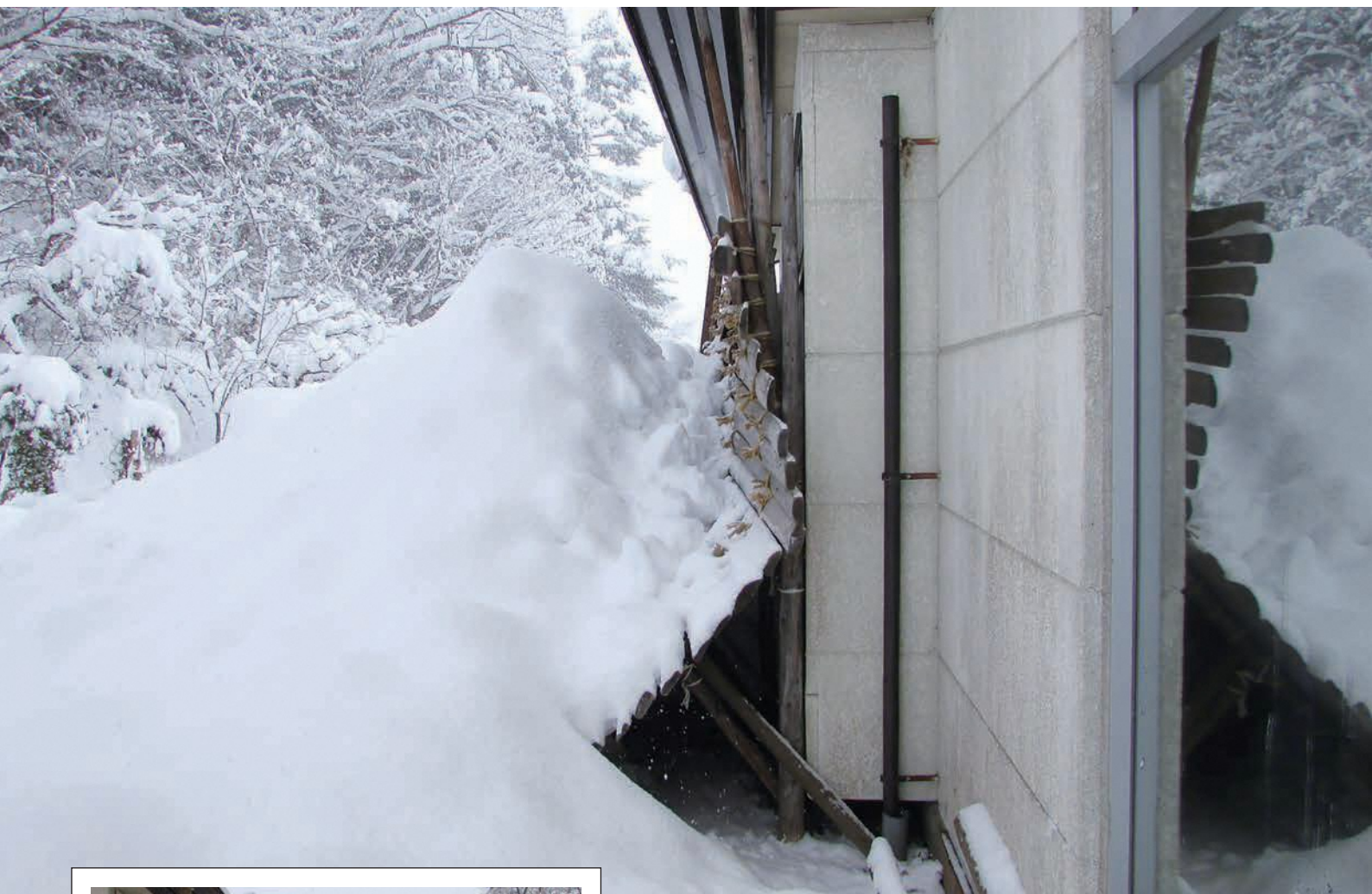
発行所：荒砥地区コミュニティセンター

Tel 85-0260

Fax 85-0263

思いやる心が築く明るい荒砥

大雪 2/7



2月6日に白鷹町豪雪対策本部が設置されました。

当センターでは、裏側が、屋根からの落雪の重さに、雪囲いの芯棒が折れ、窓を直撃する一歩手前で危ないところでした。

シヨベルカーでの排雪を実施し、難を逃れました。おどろきの大雪です。本当に大惨事は隣り合わせ、いろんな想定をおこななければなりません。



佐藤誠七町長にご臨席いただきました！



金剛会による祝詞

新春交流会で靴の履き違えがありました。残っているブーツは26.5cmで、中にコンノと記名があります。お心当たりの方はコミセンに連絡願います。



賀詞も情報も交換して盛り上がり

荒砥地区新春交流会が、1月12日にコミセンを会場に、賑やかに行われました。今年には金剛会の縁起の良い祝詞を傾聴し、厳かに謹んで開会しましたが、お酒を酌み交わすと、大変に盛り上がった新年会となりました。

町長、町議会議員、校長ならびに園長、駐在所所長のご来賓はじめ、区長、委員長、副区長、町内長、分館長、書記、運営委員など日常地区の為に奔走してくださっているリーダーのみなさんが、一同に会し荒砥の話題を語らうことができました。

全国的にはインフルエンザやコロナウイルスがはやり始めておりますが、会合につきましては注意をしながらも、交流を絶やさないで行きたいものです。

私たちの荒砥地区も日々刻々と、人口の減少や担い手不足などで地域づくりや伝統継承にも課題が生まれておりますが、役員が交代しても、荒砥の良さはぜひ繋いでいきたいと希望します。

老いも若きも幼きも、ぜひコミセンに集い、語り合い助け合って、この町を作ってまいりましょう。活き活きとした一年をお過ごしくださいますよう、祈念いたします。



巳年の年男、竹田議員による三本締め、今年もよろしくお願いします。みなさま良き一年といたしましょう！



講師 / 渡辺 久美 氏

一筆画アート講座 第3回
時節柄の寒椿をモチーフに、絵葉書を描きました。
色彩が鮮やかで枝姿がたおやかな椿は、構図もとりやすく、先生の筆タッチのご指導のもと、それぞれがアート作品を仕上げてくれました。個性も活き活きとし、受講者がそれぞれに楽しんで描いているのが、作品から感じられます。それぞれが納得のいく仕上がりととなり、作品展は圧巻でした。



描くひと時に集中を持って臨む、すばらしく豊かな時間ですね。

他の地区の方からも問い合わせがある人気講座です。年間3回のコースですが、無理が無く材料も道具もすべて用意されています。次年度もお気軽にご参加下さい。



講師 / 菅原 陽子 氏

1時間15分の教室で、身体はまちがいに
なくポカポカ温まりました！

軽スポーツ部会主催の第2弾体操教室が開催されました。
霧氷が木々の枝を覆う寒い日でしたが、参加者のみなさんは縮こまりそうな背中を開放して、背筋が伸び、固まった股関節を緩め足が伸び、心までもが軽くなり教室を終えませんでした。体操は自分でやろうとしても、なかなかできないのが現実。ぜひ軽スポーツ部会の企画のタイミングを利用し、身体の緩め方や伸ばし方を体験してみてください。



新春恒例のシニア輪投げ大会が1月17日に荒砥コミセン大ホールで開催されました。普段から、それぞれの分館での練習が実り、好成績をはじき出す人、つつい力んでしまいが発揮できなかった人、それぞれですが、



冬も元気に大会で競い合えることがとても嬉しいですね。

大会結果は次の通りです。

- 団体1位 福寿会A
- 団体2位 永楽会A
- 団体3位 仲町1

個人戦
男子の部

- 男子1位 梅津岩男さん
- 男子2位 菊地正雄さん
- 男子3位 吉田源三郎さん

女子の部

- 女子1位 山口恵子さん
- 女子2位 樋口千代子さん
- 女子3位 山田 道さん

荒砥地区 スケジュール

お申込み
お問い合わせ

TEL 0238(85)0260

コミセンは、感染症などの感染防止マナーを守りご利用ください。予定が変更になった場合は必ず電話連絡を入れて、他の方が有効にご活用できるようにご協力ください。

2025年2月～3月

日	月	火	水	木	金	土
2/16	17	18	19	20 13:30～ 元気わくわく教室	21 10:00～ ことぶき学級閉級式 15:00～ 青パト安全パトロール	22
23	24	25	26	27 13:30～ 元気わくわく教室	28	3/1
3/2	3	4 10:00～11:00 消費生活 出前講座	5	6 13:30～ 元気わくわく教室	7 15:00～ 青パト 安全パトロール	8
9	10	11	12 19:00～ コミセン役員会	13 13:30～ 元気わくわく教室	14	15



なりすましメール
か本物が見分け
がつかないなあ

「消費生活センター出前講座」で
なんでも聞いてみましょう！

通販で買ったもの
が広告と全然
ちがう！お金は
払わなければ
いけない？



いま消費生活のトラブルが増えています。ネット社会になり、簡単にお買い物ができるようになった便利な半面、トラブル発生も急増し昨年の山形県内の被害総額だけでも2億円を超えました。そこで消費者センターから講師をお招きしました。

悪質な手口にかからないよう情報を共有し対処法を知っておくことが重要です。

「もう、だまされない！」知識を身に付けておきましょう。

期 日/ 令和7年3月4日(火)
10:00～11:30

会 場/ 荒砥コミセン

講 座/ 消費生活出前講座

講 師/ 置賜消費生活センター
川上 裕子 氏

申 込/ TEL 85-0260 荒砥コミセン
※もちろん無料です

事例 1

携帯電話の会社を名乗って、お得なプランに乗り換えするとキャッシュバックがあると言われた。よくよく聞くと、関連会社なのか？直接のキャリアではないようだ。本物と見分けがつかない

事例 2

SNSの広告で買い物をした。広告と明らかに違う品で返品の問い合わせをすると、なかなかつながらず、つながったと思ったら外国籍の電話番号が表示されて、まったく不利な条件を提示された。どうすればいい？

事例 3

夜に電話で電気料金プランとか紹介されるが、それが本当に電力会社なのかわからない。だまされないようにする方法は？